

トップメッセージ



触媒技術と共創を通じて 持続可能な社会の実現を目指す

代表取締役社長 アクセル・ピルグリム

事業を通じたサステナビリティの実現 — 貴金属触媒の責任と役割

当社が手掛ける貴金属触媒事業は、社会が抱える課題の解決に直接貢献する事業です。排出ガス浄化触媒は、自動車や産業プロセスから排出される有害物質を低減し、大気環境の改善に寄与してきました。また、石油精製や化学品の製造に用いられるプロセス触媒は、反応効率を高めることでエネルギー消費の低減を実現し、資源の有効活用を支えています。

これらの技術は、環境負荷の低減と社会の持続的な

発展に着実に役割を果たしています。

排出ガス規制の厳格化が進む中で、触媒に求められる技術も高度化しています。当社は、触媒性能の向上に加え、貴金属の持続可能な利用を軸とした一貫体制の構築を進めています。開発・製造から使用後触媒の回収、再資源化・再利用までをつなぐ仕組みを強化し、資源を循環させるモデルを確立しています。

近年では、貴金属価格の高騰や地政学リスクの顕在化

を背景に、安定的な資源供給の重要性が一層高まっており、リサイクルの役割は環境負荷低減にとどまらず、供給安定の観点からも大きく広がっています。当社は長年にわたり貴金属回収事業に取り組み、操業を支える技術の高度化を進めることで、より効率的で無駄のない回収プロセスを実現しています。

一方で、貴金属の使用量削減にも取り組んでいます。触媒活性の向上によって必要な担持量を抑え、希少資源の使用量低減とコストの最適化を両立しています。加えて、触媒技術の高度化はプロセス全体の効率改善にも

つながります。反応条件の最適化や副生成物の抑制などにより、製造プロセスにおけるエネルギー効率の向上に貢献しています。

中長期的には、持続可能なエネルギーの普及に資する技術の創出にも取り組んでいきます。水素やアンモニアなどの新エネルギー分野においても、触媒は重要な役割を担います。当社はこれまで培ってきた貴金属触媒技術を応用し、燃料電池、メタネーション、アンモニア燃焼排出ガス処理などに高性能な触媒を提供していきます。

人との協働による持続的な前進

事業を支えるのは人であり、信頼の上でこそ成り立ちます。信頼関係の構築に向けて、透明性のある運営とオープンなコミュニケーションを基盤に、率直で建設的な対話を重ねることが大切です。多様な視点を尊重し、議論と合意形成を通じて方向性を定めることで、組織としても着実に前進してまいります。

社員一人ひとりが前向きに学び続け、力を発揮できる組織をつくるのが、私の役割だと考えています。当社は人材の動機づけと育成に重点を置き、必要な権限を委ねながら個々の力を引き出してまいります。明確な期待と指針を示した上で自律的な行動を促しつつ、現場やチームからの意見も取り入れ、経営として継続的に改善を重ねていきます。

そして、年々複雑化する社会課題の解決は、一社が単独で実施できるものではありません。同じ志とビジョンを共有する、お客様、パートナー企業、研究機関との連携によってこそ、現実的な解決策の提示と実行が可能になります。

私たちエヌ・イー ケムキャットは、イノベーションとは単に新しい技術を生み出すことではなく、その技術が社会やお客様の現場で実際に活用され、価値をもたらしてこそ意味を持つものだと考えています。触媒技術もまた、実際のプロセスに組み込まれ、現実の課題解決に貢献して初めて、その真価を発揮します。

この考えのもと、当社は社会や産業が直面する課題に真摯に向き合い、社会や産業の要請に応える技術の開発に取り組んでいます。お客様やパートナー企業、研究機関をはじめとするステークホルダーとの緊密な連携と継続的な対話を通じて、当社の技術が実用性と拡張性を備え、広く活用されるものとなるよう努めています。そして、その技術が社会や産業の課題解決に着実に貢献することを目指しています。

また、自社のESGへの取り組みについても着実に進めてまいります。資源の有効活用や環境負荷の低減、人材の尊重、安全で安心な職場環境の維持、そしてガバナンスの徹底を通じて、信頼される経営を実現していきます。

当社は、人と信頼、そして協働を軸に、日々の取り組みを着実に積み重ねていきます。サステナビリティ経営を継続的に推進し、長期にわたり信頼される企業であり続けてまいります。

引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。